

増やせ！施設園芸！ 遊休農地・中古ハウスマッチングプロジェクト(R6 9月補正予算)

目的

地域別・品目別の農業振興や新規就農者の育成確保を図るため、就農希望者の判断材料や、生産者の経営拡大・法人化等のロードマップとなる農業経営モデルを確立する。

課題

「もうかる農業実現のための農業経営モデル」を随時改訂することにより、年々変化する生産者当たりの面積規模や原材料価格等に対応する必要がある。

推進体制

- ・農産園芸研究課
- ・経営推進課
- ・みどり戦略推進課
- ・各農業支援センター
- ・市町村農業委員会
- ・農地政策室
- ・農地中間管理機構
- ・JA

課題解決に向けて

- 各プロジェクトと連携した経営モデル確立
 - 大規模経営モデル
 - ・内容 生産者の所得向上につながる大規模経営モデルの開発
 - ・対象 大規模経営向け品目（スダチ、カンショ、キュウリ）
 - 複合経営モデル
 - ・内容 生産者の所得向上につながる複合経営モデルの開発
 - ・対象 複合経営向け品目（エダマメ、キク、ピーマンほか（にし阿波））
 - 移住・新規就農者モデル
 - ・内容 移住・就農希望者をサポートする品目別経営モデルの開発
 - ・対象 新規就農向け品目（加茂谷モデル、海部モデル）
 - 持続型農業経営モデル
 - ・内容 徳島県みどりの食料システム戦略の推進
 - ・対象 持続型農業が行われている品目（水稻、果菜類、葉菜類、果樹）
- 施設園芸新規就農者向け基盤整備支援（徳島型「施設園芸」チャレンジ支援事業）
 - 徳島型「施設園芸」チャレンジ経営モデルの構築と実装
 - ・中古ハウスや低コスト施設を有効活用する「徳島型の低リスク経営モデル」構築
 - ・本モデルの産地実装を加速するための支援制度創設に向けた検討
 - 遊休農業用ハウスの実態調査とマッチングの実施
 - ・遊休農業用ハウスや、遊休化が見込まれる農業用ハウス等の実態調査
 - ・得られた調査結果をもとに新規就農者とのマッチング
 - 低コスト農業用ハウスの実証と普及啓発
 - ・徳島型の「低コスト農業用ハウス施工マニュアル」の開発・普及
 - ・新規就農者等を対象とした施工講習会の開催

農業経営モデルの見直し

「もうかる農業実現のための農業経営モデル」(H28)

- 大規模経営モデル
 - ①水稻
 - ②ニンジン
 - ③レンコン
 - ④ブロッコリー
- 中山間複合経営モデル
 - ①果菜類・葉菜類・山菜
 - ②スダチ・山フキ・タラノメ
- 新規就農者モデル（目標：5年目に所得400万）
 - ①ニンジン
 - ②レンコン
 - ③カリフラワー・ナス
 - ④ブロッコリー・藍
 - ⑤キュウリ
 - ⑥つまもの

(参考)経営モデルの要素

【新規就農者向け】

前提条件	・資金 ・労働力 ・栽培面積
初期投資額	・施設費 ・機械費 ・工事費 ・初年度経費
労働時間	・年間 ・月別
経営収支	・反収別 ・複合品目別 ・新規/中古別 ・個選/共選

目指すべき姿

- ・経営モデルが実装され、主要品目の面積拡大、生産量増加、新規就農者の増加・定着が進む

【目標】 経営モデル実装生産者数 20（横展開）